

協同

月刊 BUSINESS-LINK 中小企業連携組織活性化情報

京都府中小企業団体中央会

newsline

2012/ 1

年頭所感／会長 渡邊隆夫	1
年頭挨拶／山田啓二 京都府知事	2
平成23年度 京都府産業功労者表彰・京都府中小企業関係定例表彰	2
年頭挨拶／門川大作 京都市長	3
平成23年度人権週間	3
再発見！連携のチカラ NO.55 京都府自転車軽自動車商協同組合（京都府）	4
経営面や労働面のワンストップ無料相談窓口のご案内	4
中央会NEWS 平成23年度 企業組合部会総会・研究会	5
特集Ⅱ 2012年中小企業が目指す姿	6～7
京都経済お天気	8
お知らせ 女性のためのキャリアアップセミナー	8
KCインフォメーション配信登録募集中！	8

平成24年 年頭所感

苦 難 を 乗 り 越 え て

京都府中小企業団体中央会会長 渡 邊 隆 夫

皆様 明けましておめでとうございます。

平成24年の新春を、日本はこれまでになく多くの重い課題を抱えたまま迎えることとなり、皆様方も様々に思いを廻らせていることと思います。

最大の課題は、申し上げるまでもなく東日本大震災からの復旧・復興であり、震災に伴って発生した福島第一原子力発電所事故の収束に向けた取組です。今回の震災は、自然災害の脅威を改めて認識させるとともに、地域社会における人々の絆や中小企業者も含めた広域的な連携の大切さを示すものとなりました。中小企業においても、業界ごとの支援を中心に、物心両面からの継続的な支援活動が今も行われています。被災地の方々の一日も早い生活の再建と地域経済の回復を心から願っています。

もう一つ重要な課題として、国際的な経済問題への対応があります。実体経済と乖離した円高の進行やヨーロッパにおける財政危機に伴う経済の不安定化は、日本の中小企業にも大きな影を落としています。そうした中で、野田総理は昨年11月、「TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）交渉参加に向けて関係国と協議に入る」ことを表明しました。たしかにグローバル化が進展し、新興国が台頭する中で、貿易の自由化は避けて通れない課題であり、経済連携協定の重要性が高まっていますが、果たしてTPPへの参加が正しい道なのか、大いに疑問であり、むしろ国益を損なうことを危惧しています。

TPPは、農産物や工業製品にとどまらず、金融やサービスなども含め全ての商品について例外なしに関税その他の貿易障壁を撤廃することを目指すとしており、国家間の様々な利害を尊重した上で調整するというよりも、まず自由化ありきという姿が伺われ、極端な市場原理主義とも重なりあっているように見えます。

この間、行き過ぎた市場原理主義が何をもたらしたのか、国内では虚業が膨大な利益を上げる一方で、ものづくり産業や商業、サービス業などの実業の衰退を招き、地域間の格差は拡大、国民生活は厳しさを増しています。さらに、郵政民営化に象徴されるように、改革の名の下に国民の財産ともいえるべき大切な社会システムまで失われようという状況を招きました。国際的にもリーマンショックとその後の世界経済の混乱は記憶に新しいところです。

今、震災からの復旧・復興を進めるに当たって、地域経済や地域社会の再構築の重要性が指摘されています。日本固有の様々な条件や優れた社会システムを活かしながら日本の再生を進めていくことが大切であり、TPPへの参加はこうした取組とも相容れないものと考えています。

平成24年が、苦難を乗り越え、今後の日本のあり方をしっかりと示していく年になることを期待し、中央会としても会員組合や中小企業の皆さんとともに実業の振興と京都の発展を目指し全力で取り組んでいくことをお誓い申し上げ、年頭の御挨拶といたします。



平成24年
年頭挨拶

「こころ」をひとつに 京都から日本を元気に

京都府知事 山田 啓二

府民の皆様、あけましておめでとうございます。

昨年は、東日本大震災という未曾有の災害が発生しました。また、急激な円高水準による経済・雇用情勢のさらなる悪化の懸念やTPP交渉参加問題など混迷の時代を迎え、現在、そして将来に対しての不安が私たちに覆い被さる、まさに試練の年でありました。

この大変な年に、私たちは「こころを整える～文化^{はっしん}発心」をテーマに、「第26回国民文化祭・京都2011」を開催しました。大震災の犠牲者に対する鎮魂の祈りを捧げた開会式とともに、オープニングパレードでは被災地から参加いただいた若い世代の方々の元気な演技に、私たちが逆に励まされ、勇気づけられる思いがいたしました。

「日本のこころ」の素晴らしさを改めて問い直し、地域の「絆」を強める中で次の世代に引き継ぎたいとの願いを込めて開催したこの大会で、若い世代が生き生きと力を発揮し、大きな活躍をする姿に、京都の次代の担い手が育つ確かな手ごたえを感じました。これが、まさに今大会の大きな成果であると思っております。多くの府民の皆様にご参加いただきましたことに改めてお礼申し上げますとともに、開催に当たり多大なご尽力、ご支援をいただきました皆様に心から感謝申し上げます。

今年は、国民文化祭で培った「絆」をしっかりとつなぎ、今こそ互いが思いやりの「こころ」を寄せ合い、支え合う社会を築く年にしたいと心から思います。

府民の皆様と「こころ」をひとつにし、京都から日本再生の灯りをともしていくためにも、「だれもがしあわせを実感できる希望の京都」を実現するため全力を挙げて取り組みます。東日本大震災を教訓に、防災対策など皆様の生命と暮らしをしっかりと守るための課題に速やかに対応するとともに、沓掛・大山崎間の開通を控える京都縦貫自動車道や鉄道、港湾など府域の内外を結ぶ交流基盤の整備、また、京都舞鶴港を核に海外を含めた広域観光ルートの整備など、地域発展の基盤づくりを背景に、京都の活力の源である中小企業支援や農林水産業の競争力強化を図りたいと思います。さらに、NPOや地域団体の皆様の力を融合して、地域おこし、環境・貧困問題といった社会的課題に立ち向かう総合的施策を推進するなど、京都ならではのオール京都体制で、明日に挑戦する府民の皆様の生活を全力で支えていきたいと思ひます。

困難に直面している今こそ、子どもたちの未来のために、京都から日本再生への歩みを進め、日本全体を明るく元気に、辰年を立つ年に、飛龍のごとく、飛躍の年にしてまいりましょう。

この一年の、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。



平成23年度 京都府産業功労者表彰

早瀬隆之	京都府水産流通協同組合連合会	理事長
加島一彦	西陣意匠紋紙工業協同組合	顧問
木村安輝	京都工芸土産品協同組合	理事長
五島正則	京都府電気工事工業組合	
堀井甚逸	京都府木材協同組合連合会	元副会長
三宅貞夫	丹後織物工業組合	先染代表理事

おめでとうございます

平成23年度 京都府中小企業関係定例表彰

優良組合

京都府電機商業組合（理事長 牧野伸彦）
京都浸染工業協同組合（理事長 木村晴彦）
協同組合京都府中小企業診断士会（理事長 山脇康彦）
舞鶴自動車整備協同組合（理事長 水島克己）

組合優良職員・従業員

眞継恵子	全京都建設協同組合
馬場志保子	全京都建設協同組合
宮崎範子	京都中央市場青果卸売協同組合
種村陽子	京都府保健事業協同組合
橋口恵子	京都府保健事業協同組合
佐藤仁美	京都府保健事業協同組合
宮圭子	京都織物卸商業組合（順不同・敬称略）

平成24年
年頭挨拶

念ずれば花開く！ 50年、100年先も輝き続ける京都へ

京都市長 門川 大作

新年おめでとうございます。皆様の御多幸を心からお祈り致します。

未来を担う若い方にはよくこんな話をします。「今」を大切にしてほしい。生きることは「今」の連続です。「今」に「心する」と書いて「念」。今を無意味に過ごせば「無念」に、心しても動かなかったら「残念」になる。「念ずれば花開く」。目標を見据えて、今を大事に努力し続けていれば必ず道は拓かれる…と。

市長就任以来4年、その言葉を私自身もしっかりと心に刻み、現地・現場主義に徹し、市民活動の場、市政の第一線など、3,000を超える箇所を駆け回り、現実を直視し、多くの方々と語り合い、市政改革を進めて参りました。

この4年間、戦後最長の景気拡大期から一転して「百年に一度」の金融経済危機。地方交付税大幅削減と過去最大の税収減等による本市財政の逼迫。新型インフルエンザ、東日本大震災…と深刻な事態が立て続けに起こりました。

大変な困難の連続でしたが、市民の皆様と危機感や責任感、夢と目標を共有して、果敢に取り組み、市の財政赤字を黒字に転換。また、地下鉄の経営改善も大きく前進しました。ごみの量もピーク時の6割にまで削減。保育所の入所児童を2千人増加。中小企業への新規融資枠を当初800億円から2,500億円に拡大など、財政問題や福祉、教育、環境、経済、文化、将来を展望したまちづくり、防災など市政の各分野で、着実な取組と成果を、市民の皆様と共有することができました。

まだまだ課題は山積し財政も厳しい状況ですが、私は確信しています。あらゆる京都の知恵と力を結集すれば、どんな困難をも乗り越えられる。そして、京都の生き方、暮らし方、まちづくりが、新しい時代のモデルになると。

本年も、市の基本計画「はばたけ未来へ！京プラン」の下、市民の皆様と共に汗する「共汗」、市会の先生方との緊密な連携、府市協調、これらを礎にして、50年後、100年後も「日本に京都があってよかった」「京都に住んでよかった」「京都で子育てしてよかった」と実感していただける、魅力溢れるまちづくりに全力投球して参ります。

本年もよろしくお願い致します。



平成23年度

人権週間

京都人権啓発推進会議（京都府・京都市・本会等で構成）では、毎年12月4日から10日までの「人権週間」を中心とする期間に、本会を含む各構成団体が協力して人権尊重意識の普及・高揚を図るための啓発活動を実施された。

また、平成23年度人権擁護啓発ポスターコンクールは、府内の小・中・高等学校の児童・生徒が、人権をテーマとしたポスター（絵画）の制作を通じ、基本的人権について一層理解を深め、人権尊重の精神を養う機会とするため、昭和59年度から実施されている。平成23年度のコンクールには、198校から4,935点の応募があり、その中から次の作品が本会会長賞として入選された。

平成23年度人権擁護啓発ポスターコンクール
京都府中小企業団体中央会 会長賞



京都市立御室小学校 4年
多那瀬 実結（たなせ みゆ）さん

きもの姿で乗れる！組合によるオリジナル自転車の開発

京都府自転車軽自動車商協同組合（京都府京都市）

自転車、バイクの小売店及びレンタサイクル店で組織されている当組合は、技術研修会や売り出しキャンペーン、組合のプライベートブランド自転車の斡旋、レンタサイクル部会による事業のほか、きもの姿で乗れる自転車を開発。地域中小自転車小売店の活性化と生き残りのための取り組みを積極的に展開している。

背景と目的

京都府内の自転車小売店により昭和26年に設立された当組合は、共同購買や技術研修会等の様々な共同事業を通じ、いわゆる「町の自転車屋さん」の経営の安定や自転車・二輪車の安全整備促進に貢献をしてきた。

また、京都という土地柄から観光客向けのレンタルサイクル店も多く、平成22年にはレンタルサイクル部会を立ち上げ、自治体からの相談対応や協力、利用者への安全啓発や組合員のサービス向上にも取り組んでいる。

主な事業の内容とその成果

近年、健康志向やエコブームにより自転車の売上自体は伸びているが、大型自転車専門店やホームセンター等の量販店の進出による低価格競争等で、地域の中小自転車小売店は厳しい経営環境にさらされている。このような厳しい環境を打破するため、組合のオリジナル製品で大型店・量販店との差別化を図ろうと、地域中小自転車小売店のプライベートブランドの確立を目指し、「和服の似合う街」京都で、きもの姿で安全に乗れる自転車の開発に取り組んでいる。

きもの業界からもアドバイスをもらいながら、サドルの形やペダル長さ、フレームの位置等に工夫を施し、より乗りやすい製品にするため、試乗会を実施してユーザーの

意見を聞きながら改良を重ねた。また、車体の色も日本の伝統色を採用するなど、きもの姿で乗りやすく、きもの姿に似合う製品に仕上げられている。

大型店・量販店に価格競争でなく対抗できる、組合独自の製品開発は、「町の自転車屋さん」の経営向上のきっかけとなることが期待される。



今後について

きもの姿で乗れる自転車をはじめ、組合独自の製品を開発して新たな市場の開拓を目指すとともに、組合員間で技術やサービス面の統一を図り、組合のネットワークを活かして、組合員の店舗などどこでも共通のサービスやアフターフォローが受けられる体制を整備し、地域ユーザーの利便の向上推進を一つの組合ブランドとして確立させ、大型専門店や量販店との差別化を図っていきたいと考えている。

《組合DATA》

京都府自転車軽自動車商協同組合
〒600-8072 京都市下京区堺町通四条下ル綾材木町201
☎ 075-351-1689 FAX 075-344-3740
URL <http://bicycle-Kyoto.jp/>

厚生労働省京都労働局委託 中小企業相談支援事業

経営面や労働面のワンストップ無料相談窓口のご案内

本会では、経営面や労働面など幅広い課題にワンストップで相談対応する窓口を設置しています。

専門家を各企業に派遣し、個別にコンサルティングを受けることもできます。相談及び専門家派遣は全て無料ですので、是非ご活用下さい。



京都府最低賃金総合相談 支援センター	京都府北部最低賃金相談 支援コーナー
☎ 075-314-7131 FAX 075-314-7130	☎ 0773-76-0759 FAX 0773-76-7930
開設日：原則、土・日・祝日を除く平日（9時～17時）。 詳しくは、本会ホームページをご確認下さい。 http://www.chuokai-kyoto.or.jp	

平成23年度 企業組合部会総会・研究会を開催

去る12月2日（金）、京都全日空ホテルにて、本会の企業組合部会（部会長：商栄企業組合 貝本尚専務理事）の総会・研究会が開催され、組合役職員等約40人が出席した。

事務局より22年度4月以降の部会活動状況を説明した後、立命館大学名誉教授の安斎育郎氏を講師に迎え、「原発事故とこれからのエネルギー政策」の演題で講演を拝聴した。

安斎先生は、「東大の原子力工学科の第1期生、15人の1人として原子力研究をはじめたが、原子力の安全性に疑問があり、1人だけ原子力政策を批判する立場になった。東大で研究者だった17年間、ずっと助手のままで『安斎とは口を聞くな』などと原子力村から村八分にされた。批判的立場であるからこそ原発の事故を心配してきたが、福島事故が防げず申し訳ない気持ちだ。」と話され、現地に出向いて放射線の調査や健康管理、汚染土壌の除去などに助言活動をされてきたことや、事故を最終的に収束させ廃炉処分にするには、溶けた核燃料を取り出す技術を開発し、石棺するまでに50年かかることを説明。「お釈迦になった『もんじゅ』に2兆4千億円も使ってきたが、これを代替エネルギーや電力貯蔵技術の開発などに使っていれば、大変優れた技術が出来ていたはず。原子力を計画的に廃絶するにしても国家百年の計をもってなすべき」と説かれた。

講演後の懇親会では、出席者が和やかに懇談して総会・研究会を終了した。

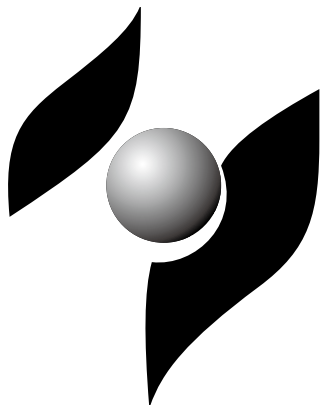


講師：安斎 育郎先生



新型定期預金

マイハーベスト



人を思う。未来を思う。

商工中金



有利な金利設定

通常の債券・定期預金（固定金利）より 高めの金利（当金庫内比較）をご提供します。ただし、原則として満期日前の解約はできません。



固定金利の半年複利

着実に、そして効率よく資産を増やせます。



1年、2年、3年から期間が選べる

将来の計画に合わせてお好きな期間を選べます。

- お預け入れは、50万円以上 1円単位です。
- お預け入れは、個人のお客さまに限らせていただきます。
- 詳しくは店頭のチラシまたは ホームページをご覧ください。

商工中金 京都支店

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 159-1

TEL 075-361-1120

<http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

2012年中小企業が目指す姿

「目指すはニッチオンリーワン企業」

～環境が激変する今年は逆にチャンスのに～

株式会社成岡マネジメントオフィス

代表取締役 成岡 秀夫（中小企業診断士）



毎年、激動、激動と言っていたが去年はとうとうそれが本物の激震となって日本を襲った。大規模災害と海外からの外圧、そして諸外国の不安定な政治経済情勢が相まって、日本の経済成長の伸びしろが完全に止まってしまった。

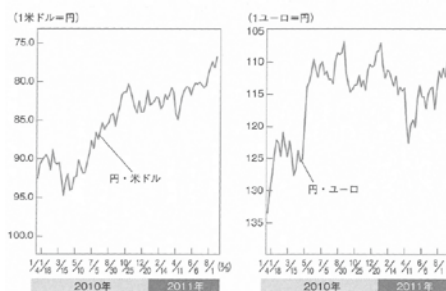
さて、この閉塞感を打ち破り、成長を目指すにはどのように2012年を乗り切れればいいだろうか。今後の指針を提供する。

ビジネスを取り巻く環境は依然として厳しい

異常な円高だが、実は現在の為替レートはそれぞれの国や地域の経済の実力をほぼ正しく反映している。アメリカや欧州経済の停滞で、相対的に円の価値が上がっている。従って現在の円レートはさらに今後円高に進むと思っていたほうがいい。一説には50円くらいになるという学者もいるが、そこまでにはならないにしても円安にふれる可能性は少ない。アメリカ経済の停滞、過剰債務からくる欧州の経済不安、後進国での政情不安、世界的な気候変動の常態化、中国経済の失速懸念などが円高の要素だ。希望的な観測もあるが、一層厳しい局面に突入すると覚悟しておいたほうがいい。スカイツリーの開業、継続する震災復興特需など一部に明るい話題もあるが、依然停滞感が強い。周囲は四面楚歌状態でも、何とか自社は生き延びて成長しないといけない。僅かでも成長の軌跡が刻めれば、よしとする。次のチャンスを待つ間に、しっかり地面に根を張る。根が強い樹木は簡単には倒れない。

さらに自社の技術を磨く

縮小する国内経済だが、中小企業が対象とする市場はそんなに飛びぬけて大きくない。大企業の下請けだけの業態に甘んじていた企業には厳しいが、自社独自の市場を対象とする企業には、そんなに大きなマイナスの風は吹かない。バブルの時代のように全員がおいしいパイを分かち合うことはないが、一定規模の中で高収益を目指せば、生き残る道は十分ある。環境対策ビジネス、水の浄化ビジネス、電気自動車分野、高機能繊維や樹脂、食品の安全安心、産地直送の食料品ビジネス、農業の法人化、異業種との新連携など、ビジネスチャンスは逆に無限に存在する。特に、TPP交渉の影響を受けて、2011年は食料関係、農業関係のビジネスに転機が訪れる。直接関連はなくても、間接的な市場が活況を呈する可能性もある。常に世の中の動きに敏感になり、周囲で3回同じトーンを聞いたならそれはトレンドだと思うことだ。とにかく、社内に閉じこもらずに世間の風に当たることだ。答えは市場にある。



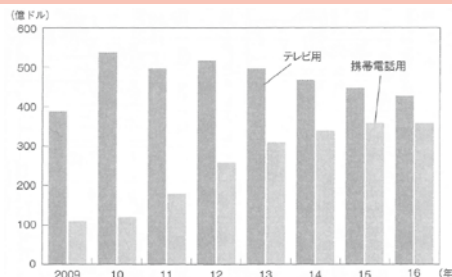
【円の対ドル・ユーロ相場
(出典：日経大予測 2012年版)】

新しい市場へ進出する

従来の市場では企業の成長はおぼつかないと覚悟することだ。しかし、新しい市場に出るには勇気も要るし、経営資源も要る。それが乏しい企業は少し縮こまって次のジャンプに備える。資金が不足しているなら、キャッシュの目処がつくまで我慢する。そして、我慢の間に次の準備、段取りをしておく。決して無駄な時間ではない。次のターゲットとする市場を徹底して調べてテストマーケティングを行う。自社の都合だけで、思い込みで製品や商品を作るとミスマッチが起こる。新しい市場に進出するには、新しい価値をプラスすることが必要だ。とにかくじっとしては絶対に春は来ない。春は自分でつかんでくる人のところにやってくる。新しい市場は何も海外とは限らない。もしかしたら、いまビジネスをしている市場の少し隣にあるかもしれない。意外と蛸壺に入っていると見えないし、気が付かない。新しい市場は向こうからやってくるものではない。こちらから手繰り寄せないといけない。

規模より価値へシフトする

今まで、売上売上と呪文のように売上を追及してきた企業は多い。しかし、売上は結果であり求められるのは企業価値の向上だ。どういうビジネスをどういう方法でするのかが問われる。創業の時代に比較し環境が激変した現代は、規模の追及より顧客価値の向上を目指す。そのためには何をすればいいのか。とにかく、自社でしかできない「とがった価値」を磨くことだ。古い素材でも磨けば新しい芸術作品になる。普通の金網を照明用の素材に見事に転換した中小企業が存在する。ビジネスモデルを少し変えれば立派に現代でも通用する価値を生み出す。そういう隠れた価値を必死になって探し、見つけ、世に出す。それが経営者のミッションというものだ。トップがリーダーシップを発揮し、その方向付けをすることだ。



【テレビと携帯電話用の液晶パネルの市場規模
(出典：日経大予測 2012年版)】

顧客満足を通り越して顧客感動

顧客満足は、もう常識の世界となった。むしろ満足を与えられない企業は自滅する。満足は当然のことで、これからは満足を通り越して感動を与えないといけない。それは、何も機械に投資したり、価格を極端に下げることではない。従業員の真心のこもったサービスが顧客に純粋な感動を与える。従業員の日常の奉仕活動が世間の高い評価を受ける。この価格でこのサービスが受けられるのかという感動が、お客さんがお客さんと呼ぶ原点なのだ。決して人は宣伝や広告で心は動かない。印象には残るだろうが、感動は生まれない。感動を生むのは、いつにトップと従業員の顧客や市場に向き合う姿勢だ。売上だけを追求する企業には、顧客感動を生む要素が乏しい。売上高は世間からの評価の結果だと思って、まずはどうやって感動を生み出すことが出来るかを真剣に考える。そんなに難しいことではない。当たり前のことを継続して当たり前にやるのが原点だ。成功に近道はない。

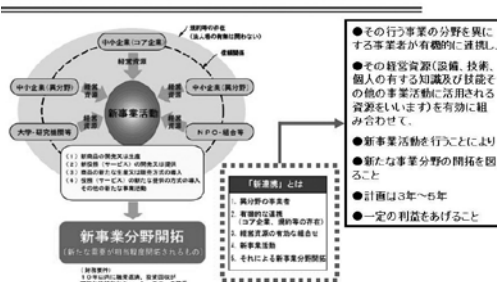
循環型ビジネスへ転換

環境への配慮から、今後はリサイクルや資源の循環という観点が非常に重要になる。このトレンドと逆行している大量消費型のビジネスは、今後逆風が吹くと覚悟したほうがいい。使い捨てや大量消費がベースになっていると、どこかで踊り場が来るだろう。そのときに慌てても遅い。資源が循環する社会がもうすぐに到来すると想定して、自社の技術のどこがそれに活かせるか、一生懸命に考える。とにかくこの分野に興味を持つことだ。新聞、雑誌、TV、インターネットなど情報は氾濫しているから、集中してこの分野に徹底的に興味を持つ。そうすると行動が変わってくる。今まで関心のなかった事象が非常に身近になる。そこから次の新しい行動が始まる。

連携の強化から新ビジネスへ

新しいビジネスチャンスに取り組むには、自社の資源だけでは不足している。そこで周囲のパートナーを積極的に探し、活用し、連携し、提携する。今まで敷居が高いと思っていた大学や研究機関などにも積極的に声をかける。困った困ったと周囲に言い続けていると、不思議と情報が集まって来る。言い続けないとダメだ。発信しないと何も集まらない。そして初めはみんな疑心暗鬼だ。うまく行くと限らない。費用も先行して多少はかかる。リスクも当然つきまとう。そんな中で連携を進めるのは、トップの意思次第だ。幹部や従業員に丸投げはいただけない。最初の道筋を作るのは社長の仕事だ。少し関係が出来たからといって、ビジネスがうまくいくはずがない。トップが本気になってこそ外部との連携はうまくいく。自からリスクを取らないと道は開けない。

新連携の仕組み



経営者自身の生活パターンを変える

会う人を変えよう。出る会合を変えよう。いつも行く店を変えよう。読む新聞を変えよう。定期的に購読する雑誌を変えよう。会議のやり方を変えよう。通勤のルートを変えよう。朝起きる時間を変えよう。仕事のやり方を変えよう。とにかく、今までのやり方でどうもうまくいかない部分があるのだから、日常の行動を変えないと何も始まらない。すべては、経営者の心の持ちよう次第。性格は変えられないが、行動は変えられる。行動が変わると考え方が変わる。そうすると、何か変化が生まれる。閉塞感の原因は、実は経営者自身の心の中にある。少し一歩踏み出す勇気、寒い外の風を窓を開けて入れる勇気、初めての人に積極的に会う勇気、痛いことを言う人をそばに置く勇気。社長が変われば会社も必ず変わる。

マーケティング志向をさらに強める

少し昔は、製品を生産すればそれが市場に出回って販売につながった。しかし、今はモノが溢れている。似たような商品もたくさんある。何かヒット商品が生まれると、あっという間に似たような機能の商品が並ぶ。創業者利益は非常に短い。そんな血みどろのレッドオーシャンの市場で戦うのは得策ではない。自社でしか出来ない技術、製品から、顧客が感動する商品に経営資源を集中する。投資も散漫にならずに、ピンポイントに集中さす。すべては顧客、市場のために自社の価値を最大限追及し、発揮できる市場で勝負する。他人の芝生が青いように見えても、それは一時的だと割り切る。製品を作るのではなく、商品を作るのだと考え方を変える。誰に、何を、どうやって。この原則をいつも明確にする。特に「誰に」が大事だ。

バスが来たときに乗り遅れない

社長といえども、将来の自社の姿を常時考えているわけではない。ふっとしたとき、一人のときに頭の中でもやもやしていたグレーなアイデアが、ぱっと固まるのが普通だ。決して会議室で決まるものでもない。大事なことは、いつも考えている姿勢を保つことだ。そうしていると、ビジネスチャンスという「バス」が来たときに乗り遅れない。「バス」はいつ来るか分からない。たまたま講演会で聴いたテーマ、同窓会で久しぶりに会った同級生、読んだ書籍から影響を受けた問題、新聞に掲載された特集記事……。今までと違う環境から新しいビジネスチャンスが生まれる。そのたまたまのご縁を活かさか殺すか、それは経営者次第だ。ほとんどの成功はたまたまの予期せぬ成功が連続したものだ。バスはいつ来るか分からないし、行き先も書いていないから、なかなか乗れない。バスして後悔するより、乗るリスクを取って学習したことを実践することから成功への道筋が見えるはずだ。

	業界景況天気図	概 況
全 体	10月 → 11月  	円高、欧州経済不安に加え、懸念されていたタイ洪水被害の影響が出ており、先行き不安感は増している。また、価格競争が進む中、原材料価格の上昇も見られ、収益状況は厳しい状況となっている。
製造業 10月 ↓ 11月	繊維・同製品  	和装、洋装業界ともに好転の兆しが全く見えず、低迷している。
	出版・印刷  	景気が悪化しており、売上減少の折、紙の価格が高騰し困惑している。
	鉄鋼・金属  	10月中旬から起きているタイの洪水による影響が出てきており、かなり長期にわたると考えられる。更に長引く円高により先行不透明感が益々募っており、先行き不安を感じている企業が多い。
	一般機械等  	タイの洪水の影響で、自動車関連の事業所が一部生産調整の被害を受けている。円高が継続するなか、大手企業のグローバル調達が加速している。中国、韓国を中心にアジア製品の品質が更に向上しており、中小製造業において今まで以上に大きな脅威となっている。
	その他製造業  	プラスチック製品製造業界では、円高、欧州経済不安、タイの洪水等の影響下で足踏み状態が続く不安の募る状況だが、成長が期待される新興国向けに力を入れている大手企業へのスタンス強化を図っている下請け企業の操業度は、上昇傾向も見られる。
非製造業 10月 ↓ 11月	卸 売  	化学製品卸売業界では、石油値上げにより、染料・薬剤類がのきなみ値上げとなり、収益は悪化傾向となっている。和装卸売業界では高額商品の動きが鈍い。寝装卸売業界は震災以降、節電の影響もあり相対的に好調が継続されている。
	小 売  	燃料小売業界では、11月に入り原油価格は再び騰勢を強め、冬場を迎え需給はタイトに向かっているが、国内マーケットは省燃費車の普及に伴い需給の減少が続いている。
	商店街  	商店街にいつもの人通りはあるものの、引き続き景気の悪さを感じている。特に物販店においては、更なる苦戦を強いられている。
	サービス  	旅館業界では、一喜一憂の状況である。個人旅行の宿泊が前年同期より少なくなっているようだ。情報サービス業界では、平成23年11月以降の引合案件は増加傾向にあるが、価格は低下傾向にある。
	建 設  	売上高、雇用人員については底を打った感があるが、T P P等不安要因は尽きないものがある。
	運輸・倉庫  	これまで若干なりとも下げ続けていた燃料価格が11月に値上がった。道路旅客運送業界では、11月は京都にとって観光入浴客数がピークを数えるが、観光地での交通渋滞により思うように走れず、地元顧客の要望にも応えられない一面がある。

 快晴 D値 40以上	 晴れ 20～40未満	 くもり 20未満～△20未満	 小雨 △20～△40未満	 雨 △40以上
---	---	---	---	--

【お知らせ】

女性経営者・女性幹部
組合事務局女性役職員等のみなさまへ

参加費無料
どうぞお気軽に
ご参加下さい！

女性のためのキャリアアップセミナー

中小企業を取り巻く経営環境は非常に厳しい状況の中、地域経済の発展のためには、産地・地場産業を中心として、地域資源を活用した新商品、サービスの開発、提供等による中小企業や組合の活躍が重要であり、地域社会活性化の担い手として女性の果たす役割と期待はますます大きなものとなっています。

そこで、キャリアアップを目指す女性経営者、女性幹部、組合事務局役職員等の方々を対象に標記セミナーを企画しました。ご多忙のことと存じますが、是非ご参加下さい。

- ・日 時 平成24年1月26日(木) 午後1時30分～4時
- ・場 所 からすま京都ホテル 3階 宴会場
- ・内 容 第1部 セミナー (午後1時30分～3時)
テーマ 「お客様の心理を筆跡から見抜く」
講 師 筆跡診断士 山上 りも 氏
- 第2部 情報交換 (午後3時～4時)

・その他 詳しくは、本会ホームページをご覧ください。
<http://www.chuokai-kyoto.or.jp/CHUOKAI/DANTAI/jyosei/news/cari20111208.pdf>

《お申込・お問合せ》

京都府中小企業団体中央会 企画調整課 山口・奥
☎ 075-314-7131 FAX 075-314-7130

京都府中央会メールマガジン

KCインフォメーション配信登録募集中！

京都府中央会では、施策情報をはじめ本会や関係機関等からのイベント情報等について、電子メールにより情報配信を行っています。組合員企業への情報提供にもご活用頂ける内容ですので、ぜひご登録下さい！

■配 信 日 月3回 (10日・20日・30日)

※但し、配信日が土・日・祝日の場合は、原則としてその前日に配信

■登録方法 京都府中央会ホームページ「メルマガ配信サービス」よりご登録下さい。

URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp/>

※ ホームページの閲覧が困難な場合は、本会までご連絡下さい。

《お問合せ》

京都府中小企業団体中央会 総務情報課 ☎ 075-314-7131

月刊中小企業連携組織活性化情報 協同

1/2012 平成24年1月1日発行 通巻781号

●編集・発行●

京都府中小企業団体中央会

京都市右京区西院東中水町17(西大路五条下ル) 京都府中小企業会館4階

☎ 075-314-7131 FAX 075-314-7130

URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp> E-Mail web@chuokai-kyoto.or.jp

表紙タイトル「協同」背景色は、京都府印刷(工)が京にゆかりのある名前を付した12色を創作したうちの「舞妓のべに色」です。

迎春

謹んで新春のお慶びを
申し上げます

登 録 商 標

西陣® 西陣織® 西陣爪搔本綴織®

西陣御召® 西陣金襴®

西 陣 織 工 業 組 合

理事長 渡 邊 隆 夫

〒602-8216 京都市上京区堀川通今出川南入

TEL 075 (432) 6131 FAX 075 (414) 1521

URL <http://www.nishijin.or.jp/>

✉ info@nishijin.jp

健康家族は
魚食から

京都全魚類卸協同組合

理事長 池 本 周 三

〒600-8847 京都市下京区朱雀分木町市有地

TEL 075 (311) 6067 FAX 075 (311) 8206

✉ zennaka@mx5.mesh.ne.jp

異業種31社で構成する時代の高度な要求に対応できる技術集団

協同組合日新電機協力会

理事長 安 藤 源 行

〒615-8686 京都市右京区梅津高畝町47番地 日新電機株式会社内

TEL 075-864-8430 FAX 075-864-8564

URL <http://www.nissin.or.jp> ✉ office@ns-net.or.jp

迎春



謹んで新春のお慶びを 申し上げます

京都中央葬祭業 協同組合

理事長 松 井 昭 憲

〒604-8161 京都市中京区烏丸通六角上ル饅頭屋町608番地

TEL 075-253-0850 FAX 075-253-0860

URL <http://www.kyosokyou.jp/>

✉ office@kyosokyou.jp

大和企業組合

理事長 大 嶋 喜 好

〒600-8216

京都市下京区新町通七条下る東塩小路町727番地

TEL 075-343-5101 FAX 075-361-3921

URL <http://www.shinmati.jp/>

✉ info@shinmati.jp

変革・スピード・行動力

京都府プラスチック協同組合

理事長 宮 本 研 二

〒613-0024 京都府久世郡久御山町森村東236番地

TEL 075-632-5584 FAX 075-632-5585

URL <http://www.kyopla.or.jp>

✉ info.kyopla@ares.eonet.ne.jp

京都府繊維染色工業組合

理事長 小 谷 正 夫

〒602-8224 京都市上京区黒門通一条上る弾正町732番地

TEL 075-441-7185 FAX 075-451-0903

URL <http://www.some-kyoto.or.jp>

✉ kumiai@some-kyoto.or.jp

リーズナブルな掛金で、大きな安心 中小企業・個人事業主の為の共済です。

京都府共済協同組合

理事長 河 野 規

〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17番地

(京都府中小企業会館内)

TEL 075-314-7135 FAX 075-314-7178

URL <http://www.fu-kyosai.or.jp>

✉ info@fu-kyosai.or.jp

京都府製麺卸協同組合

理事長 小 林 宏 史

〒602-8144 京都市上京区竹屋町通日暮東入藁屋町535番地

TEL 075-841-2010 FAX 075-812-7766

URL <http://www.kyoto-marugoto.jp/web/seimen/>

✉ kyoto-seimen@arion.ocn.ne.jp

お客様の「食」と「健康」にご奉仕致します。福利厚生の一環として
「おいしい」だけでなく「安心」、「安全」そして「清潔」で
栄養バランスを考えたお食事とサービスの提供をさせていただきます。

ふくし事業協同組合

理事長 奥 田 省 三

〒620-0062 京都府福知山市和久市町46番地

TEL 0773-22-5009 FAX 0773-23-3477

URL <http://fukushi-kyushoku.or.jp>

✉ kyushoku-fukushi@sirius.ocn.ne.jp

京都府鍍金工業組合

理事長 上 野 忠 明

〒601-8181 京都市南区上鳥羽堀子町34

TEL 075-661-0923 FAX 075-661-3529

URL <http://www.k-mekki.com/>

迎春



謹んで新春のお慶びを
申し上げます

明和協同企業組合

代表理事 増 井 俊 三

〒604-0036 京都市中京区二条通り西洞院東入正行寺町672番地
TEL 075-231-3844 FAX 075-211-2957

詠京染

京都詠友禅工業協同組合

理事長 木 村 泰 士

〒615-0902 京都市右京区梅津神田町47番地
TEL 075-862-3600 FAX 075-862-3611
URL <http://www.atsurae.com>
✉ info@atsurae.com

京都中央市場青果卸売協同組合

理事長 田 中 憲 一

〒600-8847 京都市下京区朱雀分木町市有地
TEL 075-311-6485 FAX 075-311-6407
URL <http://kyoto-seikakumiai.com/>
✉ seinaka@fancy.ocn.ne.jp

京都府遊技業協同組合

理事長 白 川 鐘 一

〒606-8431 京都市左京区鹿ヶ谷下宮ノ前町4番地
TEL 075-751-6711 FAX 075-752-0220
URL <http://www.kyoyukyo.jp>

「京とうふ」は京都府豆腐油揚商工組合の登録商標です。

京都府豆腐油揚商工組合

代表理事 東 田 和 久

〒600-8241 京都市下京区堀川通塩小路西入ル志水町133の2
TEL 075-361-0068 FAX 075-341-6055
URL <http://tofu.or.jp> ✉ tofukumiai@tofu.or.jp

経済産業大臣指定伝統的工芸品 京仏壇・京仏具



京都府仏具協同組合

理事長 若 林 卯 兵 衛

〒600-8216 京都市下京区西洞院通七条下る
サンブレ京都ビル3階
TEL 075(341)2426 FAX 075(343)2850

ON YOUR SIDE 一緒にうれしい



京都 中央信用金庫

理 事 長 布 垣 豊

本店／京都市下京区四条通烏丸西入ル
☎ 075(223)2525
FAX 0120-201-580 (フリーダイヤル)
www.chushin.co.jp

迎春



謹んで新春のお慶びを
申し上げます

商店街の活性化で賑わいのあるまちづくりを！

京都府商店街振興組合連合会

理事長 早瀬 善男

〒600-8009 京都市下京区四条室町東入 京都産業会館内
TEL 075-221-5915 FAX 075-252-3740 URL <http://www.syouren.or.jp>

京都野菜卸売協同組合

理事長 寺西 保男

〒600-8847 京都市下京区朱雀分木町市有地
TEL 075-311-6533 FAX 075-311-6535
URL <http://kyoyasai.or.jp>
✉ info@kyoyasai.or.jp

東和冷協同組合

代表理事 藤澤 鐘一

〒625-0036 京都府舞鶴市字浜47番地の10
TEL 0773-64-2136
FAX 0773-64-2136

社団法人日本図案家協会

会長 日比 昭彦

〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1
TEL 075-761-5381 FAX 075-751-0706
URL <http://www.nichizu.or.jp>
✉ info@nichizu.or.jp

 住んでよし 心ゆたかな 木の住まい

京都木材協同組合

理事長 乾 康之助

〒604-8414 京都市中京区西ノ京小倉町1番地
TEL 075-811-0147 FAX 075-822-3063
URL <http://www.kyomokkyo.com/>
✉ k-mokkyo@wing.ocn.ne.jp

王朝食文化と共に育まれた京のみそは、今もそしてこれからも
伝統を重んじ皆様のご嗜好に合わせて開発に努めて参ります。

京都府味噌工業 協同組合

理事長 本田 茂

〒602-0904 京都市上京区室町通一条上ル
小島町558番地
TEL 075-441-5807 FAX 075-431-4110
URL <http://www.kyomiso.com/>

京都税理士法人

代表社員 江 後 良 平

〒601-8328 京都市南区吉祥院九条町30番地1
江後経営ビル
TEL 075-693-6363 FAX 075-693-6565
URL <http://www.ego-kcc.com>
✉ ego@ego.co.jp

迎春



謹んで新春のお慶びを 申し上げます

協同組合日東協力会

理事長 山下 信 幸

〒623-0054 京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20番地
TEL 0773-42-3111 FAX 0773-42-8426

最先端技術の企業集団

協同組合京都府金属プレス工業会

理事長 阪 口 雄 次

〒613-0905 京都市伏見区淀下津町221番地 株式会社阪口製作所内
TEL 075-633-6110 FAX 075-633-6120
URL <http://www.kyoto-stamp.org/>
✉ kyoto_m_s.office@kyoto-stamp.org

安心で安全な屋根をお届けします。

京都府瓦工事協同組合

理事長 松 田 等

〒601-8448 京都市南区西九条豊田町12番地
TEL 075-691-5511 FAX 075-691-6002
URL <http://www7.ocn.ne.jp/~kawara.k/>
✉ kawara.k@circus.ocn.ne.jp

京都美術商協同組合

理事長 三 島 敏 明

〒605-0064 京都市東山区新門前通梅本町263
TEL 075-551-1146 FAX 075-541-5580

京都室内装飾協同組合

理事長 南 建次郎

〒615-0841 京都市右京区西京極火打畑町1-12
TEL 075-315-7800 075-315-7801
URL <http://www.kyo-soushoku.org/>
✉ qq7y76td@cotton.ocn.ne.jp

京染卸商業組合

理事長 寺 井 庄兵衛

〒604-8333 京都市中京区西堀川通三条下る下八文字町702番地
TEL 075-801-3355 FAX 075-801-3359
URL <http://www.kyozome.info/>

京都府印刷工業組合

理事長 瀧 本 正 明

〒615-0064 京都市右京区西院久田町1番地
TEL 075-312-0020 FAX 075-314-8692
URL <http://www.kyoinko.jp>

飾らない銀行

≡ 京都銀行

頭取 高崎 秀夫

〒600-8652
京都市下京区烏丸通松原上る薬師前町 700 番地

TEL 075 (361) 2211
URL <http://www.kyotobank.co.jp/>

迎春



謹んで新春のお慶びを 申し上げます

京都友禅協同組合

理事長 池田 佳隆

〒600-8441 京都市下京区新町通四条下ル四条町349番地

TEL 075-351-8916 FAX 075-351-8919

URL <http://www.kyo-yuzen.or.jp>

✉ yuzen-3@mbox.kyoto-inet.or.jp

京都府茶協同組合

理事長 小山 元治

〒611-0021 京都府宇治市宇治折居25番

TEL 0774-23-7711 FAX 0774-23-7732

URL <http://www.kyocha.or.jp/>

✉ kyocha@wao.or.jp

京都建材商協同組合

代表理事 宮本 正道

〒603-8043 京都市北区上賀茂池端町54番地

TEL 075-781-1416 FAX 075-781-1416

ヤサカグループ無線事業協同組合

代表理事 桑田 昌宏

〒600-8802 京都市下京区中堂寺櫛笥町1番地

TEL 075-842-1215 FAX 075-821-1522

URL <http://www.yasaka.jp>

京都の春は北野をどりから
第60回北野をどり
3/25(日)~4/7(土)

上七軒歌舞会
上七軒お茶屋協同組合
上七軒芸妓組合

〒602-8381 京都市上京区今出川通七本松西入真盛町742(北野天満宮東側)

TEL 075-461-0148 FAX 075-461-0149

URL <http://www.maiko3.com>

京都シール印刷工業協同組合

理事長 藤木 俊夫

〒601-8342 京都市南区吉祥院東前田町36

(株)大槻シール印刷 内

TEL 075-691-7521 FAX 075-691-7523

京都府中古自動車 販売商工組合

理事長 藤井 進

〒612-8585 京都市伏見区竹田向代町51番地の5

TEL 075-681-8287 FAX 075-681-1735

✉ ju.kyoto@celery.ocn.ne.jp

京都府生活衛生同業組合協議会

会長 山岡 景一郎

〒606-8221 京都市左京区田中西樋ノ口町90番地

TEL 075-722-2051 FAX 075-711-6123

京都府シートメタル工業会

会長 高木 正三郎

〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町48番地

TEL 075-602-3422 FAX 075-602-3408

URL <http://www.kyoto-sma.gr.jp>

迎春



謹んで新春のお慶びを
申し上げます



「道の駅」 舞鶴港

とれとれ
センター

舞鶴さかなセンター協同組合

理事長 藤 元 達 雄

〒624-0946 京都府舞鶴市字下福井905番地

TEL 0773-75-6125 FAX 0773-75-9950

URL <http://www.toretore.org> E-mail info@toretore.org

久世工業団地協同組合

理事長 長谷川 喜 弘

〒601-8203 京都市南区久世築山町378番地の1

TEL 075-921-1141 FAX 075-921-1145

URL <http://www.kuze.or.jp>

E-mail kumiai@kuze.or.jp

丹後織物工業組合

理事長 渡 邊 正 義

〒629-2502 京都府京丹後市大宮町河辺3188

TEL 0772-68-5211 FAX 0772-68-5300

URL <http://www.tanko.or.jp/>

E-mail tanko@tanko.or.jp

京都府電設資材卸業協同組合

理事長 藏 岡 一 彦

〒612-8448 京都市伏見区竹田東小屋ノ内町52番地

TEL 075-602-1899 FAX 075-602-1899

E-mail kyodenzai@marble.ocn.ne.jp

京都左官協同組合

理事長 前 田 正太郎

〒600-8372 京都市下京区大宮通五条下る東側南門前町484番地

TEL 075-353-7335 FAX 075-353-7290

URL <http://kyotosakan.com>

E-mail info@kyotosakan.com

京都府料理飲食業組合連合会

会長 宮 北 昭 夫

〒604-0951 京都市中京区二条富小路東入晴明町673の2

京都料飲国保会館2階

TEL 075-252-0287 FAX 075-252-0288

URL <http://www.kyoto-r.com/>

E-mail ryoinren@kyoto-r.com

京都弁護士協同組合

理事長 田 中 彰 寿

〒604-0971 京都市中京区富小路通丸太町下ル

TEL 075-212-9036 FAX 075-223-1804

業務から生活全般までお役に立ちます

京都府柔道整復師協同組合

理事長 関 弘 美

〒605-0878 京都市東山区大和大路五条下ル東入芳野町79番地の2

TEL 075-541-5937 FAX 075-541-5938

URL <http://www.miyako.or.jp> E-mail k-miyako@mbox.kyoto-inet.or.jp

迎春



謹んで新春のお慶びを
申し上げます

協同組合京都府中小企業診断士会

理事長 山 脇 康 彦

〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町93番地 スタジオ棟2階D206号室

TEL 075-325-5731 FAX 075-325-5675

URL <http://www.kcs-net.or.jp> E-mail kcs-office@kcs-net.or.jp

建築職人の伝統と精神を守る建築組合

京都府建築工業協同組合

理事長 藤 本 高 信

〒602-8139 京都市上京区葭屋町通り下立売下ル

TEL 075-802-1281 FAX 075-812-3625

総合企業組合の元祖（京都府内初）

平安企業組合

理事長 伏 見 厚 志

〒604-8146 京都市中京区蛸薬師通東洞院西入一蓮社町303番地

TEL 075-211-4231(代) FAX 075-211-4235

E-mail heian110@lime.ocn.ne.jp

京都ポーター急配協同組合

代表理事 山 本 正 隆

〒612-8452 京都市伏見区中島堀端町89

TEL 075-622-0230 FAX 075-622-0481

URL <http://www.k-porter.or.jp/>

京都錦市場商店街振興組合

理事長 宇 津 克 美

〒604-8054 京都市中京区富小路通四条上る西大文字町609番地

TEL 075-211-3882 FAX 075-211-1969

つながる、生まれる、
地域の絆



地域とともに コミュニティバンク

京都信用金庫

理事長 増 田 寿 幸

京都市下京区四条通柳馬場東入立売東町7番地

TEL(075)211-2111

<http://www.kyoto-shinkin.co.jp/>

社団法人京都府宅地建物取引業協会

会長 鍵 山 祐 一

〒602-0915 京都市上京区中立売通新町西入3丁目453番地3

TEL 075-415-2121 FAX 075-415-2120

URL <http://www.kyoto-takken.or.jp/>

有限会社 京都ビジネスリンクージ

取締役 渡 邊 隆 夫

〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17 京都府中小企業会館4階

TEL 075-325-4386 FAX 075-325-4386

URL <http://www.kyoto-marugoto.jp/hp/businesslinkage/index.html>